

関西大学大学院外国語教育学会 第4回研究大会

多文化共生社会における 外国語教育

2010年3月28日(日) 10:30-17:45

於 関西大学 岩崎記念館(4階多目的ホール)

- 10:30 - 開会行事
10:45 - 11:15 実践報告1
「生徒の授業内英語発話促進の取り組み」
横山貴之(報徳学園中学校・高等学校)
- 11:20 - 11:50 実践報告2
「大学入試での成果が求められる英語授業の可能性」
正頭英和(立命館中学校高等学校)
- 11:55 - 12:25 研究発表1
「処遇群・対照群」×「Pre-test・Post-test」実験デザインにおける
適切な分析方法とその注意点」
石田侑吾(関西大学大学院)
- 12:25 - 13:25 昼休み
13:30 - 15:00 基調講演
「カナダの継承語・バイリンガル教育と日本の年少者言語教育」
中島和子(トロント大学名誉教授)
- 15:00 - 15:10 休憩
15:15 - 15:45 研究交流特別企画 発表1
「中国の少数民族における言語教育政策 -
三言語教育を受ける子供を対象としたアンケート調査から -」
ウリガ(大阪大学大学院)
- 15:50 - 16:20 研究交流特別企画 発表2
「異文化での案内役としての「観光ガイド」を対象とした日本語教育
教材分析とコース実施を通じた一考察」
下村朱有美(大阪大学大学院)
- 16:25 - 16:55 研究発表2
「JEFLL CorpusのBNCとの比較: “I”と“think”を中心に」
表 昭浩(関西大学大学院)
- 17:00 - 17:30 研究発表3
「留学生30万人計画」のもと留学生に対する日本語教育はどのような役割を果たすべきか
- 言語環境及び学習面に関する実態調査が示唆するもの -」
戎 妙子(関西大学大学院)
- 17:30 - 17:45 閉会行事
18:00 - 懇親会@レストラン・チルコロ

基調講演

「カナダの継承語・バイリンガル教育と日本の年少者言語教育」

講師： 中島和子 トロント大学名誉教授

講演要旨

グローバル時代を迎え、言語形成期(2-14歳)に国を越えて移動する子どもたちが増えている。この時期に母語以外の言語に触れること、また母語以外の言語で教科学習をするということには、どんな意味があるのだろうか。つまり、多言語に触れて育つことにどんなメリットとデメリットがあるのだろうか。

カナダは、初等教育(4-14歳)において、英語母語話者へのフランス語イマージョン教育、移住者・外国人児童生徒への継承語イマージョン教育、例えば、英語、フランス語、日本語など3ヶ国語を育てるマルチリンガルプログラムなど、1960年代から、さまざまな画期的な教育実験を繰り返し、年少者の言語教育においてもっとも豊かな経験を持つ国の1つである。そして今でも、2030年を目処に「バイリンガル倍増計画」を国の言語政策として掲げ、連邦政府が率先して国の言語資源を豊かにする努力をしている国である。

日本はどうであろうか。年少者の言語教育の状況を国外から見ていると、英語教育では小学校時代に外国語を導入することに対して未だに疑問視する傾向がある一方、就労目的で来た日系人やアジア人の子どもたちには、幼少時代から日本語指導に徹するという2つの相反する現象が見られる。日本人の場合は、母語である日本語(国語)が何よりも大事、外国語は中学からで十分、そして外国人児童生徒には、母語には一切関与せず、まず何が何でも日本語を！という矛盾した姿勢である。

本講演では、まずカナダの年少者言語教育のトライリンガルイマージョンの事例を取り上げ、その成果を踏まえて、母語・継承語の外国語の習得における役割を明らかにすると同時に、この観点から、年少者に対する日本の英語教育のあり方、公立小中学校に在籍する外国人児童生徒教育の2言語習得の課題について考える。

基調講演者プロフィール

国際基督教大学語学科卒業、同大学院(M.A.)、トロント大学大学院(Phil.M.)。トロント大学東アジア研究科教授、名古屋外国語大学外国語学部教授、同大学日本語教育センター長を経て、現在トロント大学名誉教授。専門はバイリンガル教育、継承語教育、日本語教育学。「カナダ日本語教育振興会」名誉会長。「母語・継承語・バイリンガル教育(MHB)研究会」会長を歴任。

主な著書・訳書

著書 『バイリンガル教育の方法 12歳までに親と教師ができること』2001 (アルク)
著書 『継承語としての日本語教育-カナダの経験を踏まえて』1997(カナダ日本語教育振興会)
著書 『言葉と教育』(海外子女教育財団)
翻訳 『カナダの継承語教育-多文化・多言語主義をめざして』2005(明石書店) など

開催日: 2010年3月28日(日)
会場: 〒564-8680
大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学千里山キャンパス
岩崎記念館(4階多目的ホール)
アクセス: 阪急千里線「関大駅前」下車 徒歩10分
参加費: 学会員 無料
非会員(一般) 2000円
非会員(学生) 1000円
* 懇親会参加希望の方は受付で別途参加費をお支払いください。
主催: 関西大学大学院外国語教育学会
問合せ: 研究大会委員 kenkyu@kufler-s.jp
学会HP: <http://kufler-s.jp/>